

■業務概要

<プレフォーミュレーション研究室:物性研究 / 生物薬剤学的研究>

探索初期から臨床につなぐプレフォーミュレーション研究を行います。創薬研究のプロジェクトチームの一員として、製剤開発に向けた物理化学的・生物薬剤学的評価を行い、化合物の物性と生物薬剤学的特性に基づいたヒト吸収性予測を行うことで、開発適性の高い候補化合物/製剤の臨床移行を目指します。物性研究あるいは生物薬剤学的研究のいずれかの業務に従事していただく予定です。

◆ 物性研究:創薬段階における開発候補化合物の物理化学的特性(結晶形/結晶性, 物理化学的安定性, 溶解性, 吸湿性など)を種々の分析技術を用いて評価し, 開発適性の高い化合物を選定します。化合物の特性や投与経路に応じた物性改善(塩・共結晶スクリーニングなど)を行い, 開発に最適な原薬形態を決定します。

◆ 生物薬剤学的研究:候補製剤(経口固形剤, 注射剤など)の生物薬剤学的評価(動物を用いた吸収性試験, ヒトPKを予測するためのin vitro溶出試験, モデリング & シミュレーションの手法を用いたヒトPK予測)を行い, 製剤設計の指標を提示します。

■大切にしている思い

医薬品をいち早く医療現場に届けるために, 開発適性の高い候補化合物/製剤を選択することを念頭に, 探索初期から臨床につなぐプレフォーミュレーション研究に取り組んでいます。

■求めている人物像

- ◆ サイエンスベースで議論に参加できる方, 新しいことに積極的に挑戦できる方, 持続的に成長できる方であれば, 特定の専門性は必須ではありません。
- ◆ 様々なバックグラウンドを持つ部門と協働することから, コミュニケーション能力の高い方が適しています。